

自立訓練（機能訓練）

基本的な操作方法については、操作マニュアル(共通編)をご参照の上、ここでは、自立訓練(機能訓練)に関するサービス提供実績記録等の入力方法を説明します。

1 事業者情報（提供サービス編集）

事業者情報管理画面で以下の内容を入力します。サービス種類によって、必須入力の項目が異なり、入力必須項目は、ラベルの色が黄色になっています。

■入力項目説明			
項番	項目名	必須	説明
6	サービス種類	◎	登録するサービス種類を選択します。
7	サービス提供単位番号	○	サービス提供単位番号を入力します。
8	提供単位番号名	○	提供単位番号名を入力します。
9	多機能要件	○	多機能要件を選択します。
10	利用定員	◎	利用定員を入力します。
11	算定用定員区分	◎	算定用定員区分を選択します。
17	単位数単価	◎	単位数単価を入力します。（特甲地は 1059 を入力）
20	職員欠如減算	○	職員欠如減算を選択します。
21	定員超過減算有無	○	定員超過減算の有無を選択します。
23	視聴覚言語支援体制	○	視聴覚言語支援体制加算の有無を選択します。
24	精神退院支援施設加算	○	精神退院支援施設加算の有無を選択します。
26	利用期間超過減算有無	○	利用期間超過減算の有無を選択します。

（必須欄：◎必須、●条件付必須、○任意、－入力不要）

2 対象者情報

「対象者管理画面」で以下の内容を入力します

項番	項目名	必須	説明
8	利用者負担上限月額	◎	利用者負担上限月額を入力します。
15	給付率	○	給付率を入力します。（初期表示「90」）
16	個別計画作成	○	個別支援計画の作成状況を選択します。
21	上限額管理の有無	◎	上限額管理の有無を選択します。
22	上限額管理事業者	●	上限額管理が「有」の場合、上限額管理事業者の事業者番号を入力します。 入力後、カーソルを移動で、右欄に上限管理事業者の名称を表示します。

（必須欄：◎必須、●条件付必須、○任意、－入力不要）

3 提供実績管理

「提供実績管理画面」で以下の内容を入力します。

[実績情報入力画面]

FSD502 なごやかハウスステーション（正式名）

市町村番号	23100	受給者番号	0000000001	提供年月	19/9	検索
サービス提供単位番号	0	施設区分		定員区分	40人以下	
コード算定基準		平均利用人員				

受給者氏名 自立 援太郎 開始日 終了日

<利用者負担額>	利用者負担 上限月額	上限額 管理	確定した 利用者負担額	<実費>
	¥6,150	有	¥0	徴収金額入力

<加算>	加算 1	加算 2	加算 3	加算 4	加算 5	加算 6	加算 7
	初期利用開始日	初期30日目	入所時開始日	入所時30日目	施設外日数累計		

<実績>	日	曜日	サービス提供時間	定員超過	自退	本	人	費	1	実	費	2	実	費
Copy	22	土	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
末日まで	23	日	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
	24	月	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
十日	25	火	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
前除	26	水	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
	27	木	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
	28	金	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
	29	土	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			
行前除	30	日	通所型 10:00-12:00	0	無			0円			0円			

<明細>	日	サービス内容（請求算定用コード）	単位数	数量	サービス単位数
	01	411111 機能訓練 I 1	639	1	639
	02	411111 機能訓練 I 1	639	1	639
	03	411111 機能訓練 I 1	639	1	639
	04	411111 機能訓練 I 1	639	1	639
	05	411111 機能訓練 I 1	639	1	639
	06	411111 機能訓練 I 1	639	1	639

キャンセル 請求算定 登録 全件削除 メニュー

検索条件入力項目（必須欄：◎必須、●条件付必須、○任意、－入力不要）

No	項目名	必須	説明
1	市町村番号	◎	市町村番号を数字5桁で入力します。 （名古屋市 23100 を初期表示）
2	受給者番号	◎	受給者番号を数字10桁で入力します。
3	契約日	◎	契約日を入力します。（対象者情報及び契約情報が登録済みであれば選択肢が表示されます。）
4	提供年月	◎	提供年月を入力します。
5	サービス提供単位番号	○	単位番号を選択します。（初期表示あり）
6	施設区分	－	
7	定員区分	○	定員区分を選択します。（初期表示あり）
8	コード算定基準	－	
9	平均利用人員	－	

＜利用者負担額＞欄

＜利用者負担額＞欄の各項目には、対象者管理で入力した内容が表示されます。

加算内容入力項目（必須欄：◎必須、●条件付必須、○任意、－入力不要）

No	項目名	必須	説明
1	加算 1 ～ 7	○	加算項目を算定する場合、該当する加算名を選択し、当月算定日数を入力します。
	■加算項目		
	① 移行時特別	○	新事業移行時特別加算
	② 初期加算	○	初期加算
	③ 視聴覚言語	○	視覚・聴覚言語障害者支援体制加算
	④ 精障退院Ⅰ	○	精神障害者退院支援施設加算（Ⅰ）〔夜勤体制〕
	⑤ 精障退院Ⅱ	○	精神障害者退院支援施設加算（Ⅱ）〔宿直体制〕
2	初期利用開始日	●	初期加算を算定する場合、利用を開始した日を入力します。 ※初期加算利用開始日より前の提供実績がある場合は登録ボタン押下時にエラーとなります。
3	初期 30 日目	●	初期加算を算定する場合、利用を開始した日から起算して 30 日目となる日付を入力します。

実績内容入力項目（必須欄：◎必須、●条件付必須、○任意、－入力不要）

No	項目名	必須	説明
1	日	◎	提供日を入力します。
2	提供形態	◎	サービス提供形態（通所型・訪問型）を選択します。
3	提供－開始時間	◎	提供開始時間を入力します。
4	提供－終了時間	◎	提供終了時間を入力します。
5	食事	○	食事提供体制加算の対象者に対して食事の提供を行った場合、1を入力します。 提供形態が通所型のときしか選択できません。
6	定員超過	○	定員超過減算の有無を選択します。（事業者マスタで減算有にしている場合はマスタを優先するため、特に入力する必要はありません。）
7	本人実費－項目 1～5	○	本人実費支払項目を選択します。
8	本人実費－金額 1～5	○	本人実費支払金額を入力します。

4 激変緩和加算の入力について

激変緩和加算を算定する場合は、＜加算＞及び＜実績＞欄を入力し、「請求算定」ボタンを押下した後、下記の要領で算定します。

※ ＜明細＞欄は通常、入力する欄ではありませんが、「激変緩和加算」についてのみ、算定単位数が算定月によって変わるため、下記の要領で入力します。

- ① ＜明細＞の「日」欄に「00」と入力し、サービス内容から「激変緩和加算」を選択します。
- ② 「単位額欄」に単位額を入力します。
※ 単位額は、「激変緩和に係る利用実績記録票」により算出した「請求上の激変緩和加算に係る算定単位数」を入力します。
- ③ 「数量」欄に算定する日数を入力します。
- ④ 「算定額欄」に単位額に数量を乗じた値が表示されます。
- ⑤ 「登録」ボタンを押下します。（「請求算定」ボタンは押下しない。）

<明細>	日		単位数
	01	835720 旧身入療護入院外泊時加算 1 1	
	02	835721 旧身入療護入院外泊時加算 1 2	979
	00	835990 旧身入療護激変緩和加算	979



<明細>	日	サービス内容（請求算定用コード）	単位数	数量	サービス単位数
	01	831115 旧身入療護 1 C	979	1	979
	02	831115 旧身入療護 1 C	979	1	979
	00	835990 旧身入療護激変緩和加算	800	2	1600

激変緩和加算（特別対策）も、同様の方法により入力します。

5 上限管理加算のみを請求する場合

上限管理事業者について、たまたまサービスの提供実績がなく、さらに上限管理の結果が「3」となり、上限管理加算額のみ請求することになった場合の入力方法について、説明します。

通常、国保連合会への請求では、明細書情報と実績記録票情報がセットになっていなければエラーとなりますが、上限管理加算のみの請求の場合には、実績記録票情報は当然ないため、明細書情報のみ送付（この場合、エラーとなりません。）することとなります。

①実績実績管理画面の入力

明細の「サービス内容（請求算定用コード）」欄で上限管理加算を選択します。

日付は、「1」と入力します。（他の日付でも問題ありません）

「請求算定」ボタンは押さずに、「登録」ボタンを押してください。

FSD501 名古屋市居宅介護事業所

市町村番号	23100	受給者番号	0000000001	提供年月	H19/9	検索
サービス提供単位番号	0	施設区分		定員区分		
人員配置区分		平均障害程度		平均利用人員		
受給者氏名		名古屋 太郎		開始日	H19/4/1	終了日

<利用者負担額>		利用者負担 上限月額		上限額 管理	確定した 利用者負担額	<実費>
		¥9,300		有	¥0	徴収金額入力

<実績> Copy 末日まで 土日削除 ☒ 計画 ↓ 実績 行削除	日	曜	居	宅	介	護	計	画	サービス提供時間	算	定	時	間	数	派遣人数	ヘルパー	重複	通	
		日							開始時間	終了日	終了時間	時	間	分	乗降	開始時間	終了日	終了時間	時
									時間	分			時間	分					

<明細>		日	サービス内容（請求算定用コード）	単位数	数量	サービス単位数
▶	01	115010	居介利用者負担上限額管理加算	150	1	150
※						

キャンセル 請求算定 登録 全件削除 メニュー

②請求明細管理画面

上限管理結果を「3」、管理結果額を「0」と入力し、「計算」ボタン、「登録」ボタンを押してください。

FSD547

市町村番号		23100		受給者番号		0000000001		提供年月		H19/9		検索																	
受給者氏名				名古屋 太郎				新障害程度区分		区分2		調整有無		就労移行支援 A型減免															
利用者負担上限月額				¥9,300				旧障害程度区分				地域区分		特甲地 無 ¥0															
上限額管理有無		有		上限管理事業所の事業所番号				2311111111		上限管理結果		3		管理結果額 ¥150															
				上限管理事業所の事業所名				居宅介護事業所																					
<日数>		サービス種		開始年月日		終了年月日		実日数		外泊日数		入院日数		特例開始		特例終了		利用日数		総和									
年月日入力		11		平成19年04月01日				1		0		0																	
<明細>		サービス内容（請求算定用コード）							単価		回数		金額		摘要														
		115010居介利用者負担上限額管理加算							150		1		150																
<請求>		種類		利用日数		給付単位数		単位数		給付率		総費用額		給付率に基づく 請求額		負担額		上限月額調整		A型減免 事業者減免額		減免後負担額		調整後利用者負担額		上限管理後負担額		決定利用負担額	
		11		1		150		1080		90		¥1,590		¥1,431		¥159		¥159		¥0		¥0		¥0		¥159		¥159	
<>		>																											
計算		給付単位数		総費用額		上限月額調整		A型事業者減免額		A型減免後負担額		調整後負担額		上限管理後負担額		決定負担額													
		150		¥1,590		¥159		¥0		¥0		¥0		¥0		¥159		¥159											
		市町村請求額		特別対策費		自治体助成請求額		特定障害者 特別給付費		算定日数		日数		市町村請求額		実費算定額		境界層食費免除額											
		¥1,431		¥0		¥0		¥0						¥0															
キャンセル										登録				修正				削除				メニュー							